



(睦月)

西公民館だより

新年明けまして
おめでとうございます

地域の皆様には、ご家族お揃いで2021年の新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

地球規模でのコロナ禍は、感染者の拡大をはじめ延期した東京五輪の是非や経済の低迷など大きな社会現象を引き起こし、未だに出口の見えない状況は日々の暮らしに大きな不安となっています。

今年も公民館の使用には、マスクや手の消毒など基本的な感染防止策と使用上の注意事項を厳守され、コロナやインフルエンザへの対策をしてご利用されますようお願い致します。

館長 志村 克美

* * * *

主事 津田 はるみ

* * * *



新年を迎える大掃除をしました

西公民館利用者の皆さんが暮れの大掃除を行い、館内外の清掃をはじめ、器具備品の点検整備や植木の剪定まで入念な作業をしていただきましたので、正月から気持ち良く公民館を使用する事が出来ます。ご協力ありがとうございました。



(大勢の皆様に参加していただけてきれいになりました)



ふれあい文芸

下西区「いきいきサロン」川柳部

お月様今夜は素敵手を合わす 秋山 寿子

卒寿超え親娘の立場逆になり 根岸 詩子

文芸欄名前見えねば気にかかり 古屋 孝子

毎日曾孫の工作お手伝い 若杉 政子

しらぬ人犬の散歩で挨拶す 三森 郁子

なんだっけその一言がおおくなる 吉川 燐子

穴を掘り夏野菜を土に埋め 吉野富士子

秋の空月がやさしく照らしてる 望月八重子

無観客スポーツ見ても味気ない 鈴木 節子

巣籠もりに家の中は広くなり 石原 幸子

ひこばえ塩山短歌会

暑き日の続きし秋は初霜の色付き染めし楓を散らす
日溜りに野良の子猫が遊んでいる互いのしっぽ追いかけめぐる

武川 玉子

雑草に交じりて咲きし赤まんま小さき花に朝露光る
柿取りの友に手伝い作業する秋空の下会話も弾む

小林 節子

百目柿天気続きて軒先に吊るした柿が日毎に乾く
白菜を四つ割りして陽に干す漬物石を持ちあげきつし

古屋 和子

今年の年は柿が早々色あせて赤くやわらか皆落ちてしまう
畑々の野菜は大きくふくらんで妹達らによるこんでもらう

網野 信子

山々は乳白色へうす紅をはきて落日今日は小春日和
ちぎり絵のごとく稜線浮かびおり明日から寒くなりそうな空

古屋 初子